

## 研究の概要

2020年 8月 1日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名：	生殖医療関連検査（超音波検査・子宮鏡・子宮卵管造影・精液検査・血液検査・尿検査・子宮内膜着床能検査・子宮内フローラ検査・慢性子宮内膜炎検査）に関する後方視的臨床研究
代表研究者 （所属・氏名）：	IVF 大阪クリニック 院長 福田愛作
研究の目的：	生殖医療関連検査（超音波検査・子宮鏡・子宮卵管造影・精液検査・血液検査・尿検査・子宮内膜着床能検査・子宮内フローラ検査・慢性子宮内膜炎検査）の有効性・安全性、手技の改善等を目的とした後方視的検討を行う。
研究の方法 （使用する試料/情報等）	利用する情報 電子カルテおよび体外受精管理システム、各種検査管理システムに記載のある過去の診療記録、検査データを利用する。
研究対象者	IVF 大阪クリニックにて生殖医療関連検査（超音波検査・子宮鏡・子宮卵管造影・精液検査・血液検査・尿検査・子宮内膜着床能検査・子宮内フローラ検査・慢性子宮内膜炎検査）を受けられた方。
個人情報の取り扱い：	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・専門誌等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）：	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：IVF 大阪クリニック 06-4308-8824（代表） 生殖技術部門・松本寛史